



## 住むなら“TONE”プロジェクト

### 1 数値目標

	平成 30 年度		令和 6 年度
社会増減数	△6 人	⇒	0 人
今後利根町に住み続けたいと思う住民の割合 【住民アンケート】	61.5%	⇒	65.0%

### 2 基本的な方向

- ▶ 利根町に住む人や訪れる人が増えるよう、町の魅力となるイベントや町の取り組みなどを町内外に積極的に発信し、移住・定住に繋がるシティプロモーション活動を推進します。
- ▶ 利根町で育った若者が、社会に出てからも利根町を居住地に選び、暮らし続けられるように、U I J ターンのための住宅情報の提供や住宅購入にかかる助成を行います。
- ▶ 利根町に住む若者が出会いの機会に困ることなく、結婚することができるよう出会いや結婚に向けた支援を行います。

### 3 具体的な施策・事業

#### (1) シティプロモーションの推進

重要業績評価指標 (KPI)			
項目	実績 (平成 30 年度)		目標 (令和 6 年度)
町公式Instagramフォロワー数	800 人	⇒	2,000 人
とね元気塾ワークショップ参加者数	190 人	⇒	300 人
「利根町やその周辺の歴史講座」受講者数	55 人	⇒	80 人

#### ① 地域資源を活用した情報発信とブランドイメージの形成

積極的なシティプロモーション活動により、地域資源や町の魅力を効果的に発信し、利根町の認知度向上とブランドイメージの形成を図るとともに、利根町民が郷土に誇りと愛着を持ち、いつまでも住み続けたいと思う町を目指します。

● 具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
シティプロモーション事業 （企画課）	SNS等による情報発信やフィルムコミッション業務の推進など、様々な手法を活用して、町の魅力度・認知度の向上を目指すとともに、インナープロモーションによる町民のシビックプライドを醸成するための効果的なシティプロモーション活動を推進
「利根町地域資源」登録事業 （企画課）	町の様々な特徴あるものを「利根町地域資源」として登録・データベース化し、町の認知度向上のため効果的に情報発信
PRビデオ作製事業 （企画課）	豊かな自然や観光資源など、町の魅力を紹介するPR動画を作成し、町公式SNS等を活用し町内外へ情報発信
広報レポーター募集事業 （総務課）	広報レポーターを募集し、レポーターが発見した町の新たな魅力を広報紙や町公式ホームページ等で発信

② 利根町元気プロジェクト！の推進

町民が元気になって、町への誇りと愛着心が深められるよう「利根町元気プロジェクト！」を推進し、核となる取り組みとして「とね元気塾」を実施し、多世代が気軽に参加・交流できるワークショップ等の開催を通して町内外から参加者を募ることで、関係人口の増加と町の認知度向上を目指します。

● 具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
とね元気塾事業 （企画課）	「利根の桜の花みこし」や「水の日イベント」など、町の地域資源や観光資源をテーマとしたワークショップやイベントを開催

③ 利根を楽しんでもらうコンテンツの拡充

利根町に住んでいる人、訪れる人が楽しんでもらえるよう、納涼花火大会をはじめ、文化・スポーツ等のイベントを開催し、住民同士の交流や関係人口の増加を図ります。

● 具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
観光事業 （経済課・利根町観光協会）	町内外からの集客が見込まれる納涼花火大会の実施にあたっての開催・運営にかかる費用や観光パンフレット作成費の補助
利根町やその周辺の歴史講座事業 （生涯学習課）	利根町にゆかりのある歴史、またその周辺の歴史についての講座を開催
文化・スポーツイベント事業 （生涯学習課）	町内外から人が集まり、交流できる機会として文化・スポーツイベントを開催  【主なイベント】 文化祭・町民運動会・駅伝大会・秋のコンサート 音のまち TONE ふれあいコンサート ウォーキング大会・ファッションショー 子どもスポーツ教室

(2) 定住・空き家活用の促進

重要業績評価指標（KPI）

項目	実績 （平成30年度）	目標 （令和6年度）
空き家・空き地登録件数（累計）	111件	⇒ 220件
空き家・空き地成約件数（累計）	58件	⇒ 110件
新築マイホーム取得助成金支給件数	37件	⇒ 47件

① 空き家・空き地等の有効活用

空き家・空き地バンクへの登録を促進するとともに、町公式ホームページ等を通じて物件を広く紹介し、物件の流動性を高めることにより、良好な住環境の確保を図ります。さらに、空き家バンク利用者に対しては、空き家バンク助成金等の支給や金融機関との提携によるローン金利の優遇を行い、町内への移住、定住を促進します。

また、空き店舗バンクを創設し、町内の空き店舗の利活用を促進し、町内への移住・定住や地域の活性化を図ります。

● 具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
空き家活用促進事業 （企画課）	空き家バンクを利用して住宅を購入・賃借した方又は賃貸を目的として空き家を所有する物件所有者に対して、町内建築業者へ依頼してリフォームした場合に費用の2分の1（上限あり）を助成（要件あり） また、空き家バンクを利用して住宅を購入・賃借した子育て世帯に対して、一定額を助成（要件あり）
金融機関との提携による住宅ローン金利優遇事業 （企画課）	金融機関と提携し、空き家バンクを通じた住宅取得者への購入費用やリフォーム費用に対するローン金利の優遇策を実施
空き店舗活用促進事業 （経済課）	空き店舗バンクにより店舗を開設する商業者等に対して、町内建築業者へ依頼して改修等をした場合に費用の2分の1（上限あり）を助成（P.60 再掲）

② 住宅購入の促進

町内に住宅を新築、建て替え又は建売住宅を購入した方に助成金を支給し、町内への移住定住を促進します。さらに、新築マイホーム取得助成制度利用者のうち町外からの転入者や子育て世帯に対しては、上乘せして助成金を支給します。

● 具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
新築マイホーム取得助成事業 (企画課)	住宅の新築, 建て替え, 又は建売住宅の購入により住宅を取得した方に対して助成金を支給するほか, 転入世帯及び中学生以下のお子さんと同居する世帯に対しては, 上乗せして助成金を支給

(3) 若者の出会い・結婚支援

重要業績評価指標 (KPI)

項目	実績 (平成30年度)	⇒	目標 (令和6年度)
出会い創出事業によるカップリング成立数	3組		3組

① 若者の出会いの場の提供

人口減少が進み, 若者が都心へ転出する傾向にあるなかで, 町に残る若者の出会いの機会が減少することが懸念されることから, 独身の男女を対象にした出会いの機会を提供することにより, 結婚の希望を叶え, 定住促進を図ります。

● 具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
出会い創出事業 (企画課)	結婚を希望する独身男女を対象とした出会いの機会を創出